

Cyclops 及び Cyclops2 を Windows10 のパソコンと USB ケーブルで接続する場合のご注意

Cyclops (一次元データコレクタ ALFARK-5000X)及び Cyclops2(二次元データコレクタ ALFARK-5200X)を、下記の目的で、Windows10 のパソコンと USB ケーブルで接続なさるご運用の際は、大変恐れ入りますが、お使いになる前に、本機をフォーマットしてからご運用いただきますよう、お願い申し上げます。

- ◆ 製品付属の AC アダプターを使わずに、パソコンの USB ポートで Cyclops を充電する。
※Cyclops のみ対象です。Cyclops2 は専用の充電ケーブルを使用しますので該当しません。
- ◆ バッチモード(データを溜めるモード)で Cyclops/Cyclops2 に溜めたデータをパソコン上に取り出す。
- ◆ Cyclops/Cyclops2 の設定情報ファイルの複製をおこなう。

フォーマットの手順につきましては、以下の説明をご覧ください。

フォーマットせずにパソコンと USB ケーブルで接続した場合、正常に動作できなくなる場合がございます。

その場合は、同じく、フォーマットして復旧させることができ、復旧後の再発も防ぐことができます。

フォーマットしても改善しない場合、弊社ホームページ製品情報より「故障かなと思ったら」をご参照ください。

1. フォーマット手順

- ① Cyclops/Cyclops2 を Windows10 のパソコンにUSBケーブルで接続します。
- ② USBメモリとして認識された Cyclops/Cyclops2 に対し、物理フォーマットをおこないます。
- ③ USBメモリの取り外しをおこない、Cyclops/Cyclops2 をUSBケーブルから外します。
- ④ Cyclops/Cyclops2 の初期化をおこないます。

※詳細な手順は、付属資料「Cyclops 及び Cyclops2 物理フォーマット手順書」をご覧ください。

※バッチモードでお使いの場合は、事前にデータを抜き取ってください。

※フォーマット後は、必要に応じて Bluetooth 機器との再ペアリングや動作設定等の再設定をおこなってください。

2. 本件に関するお問い合わせ先

株式会社アルフ 製品サポートセンター

電話番号:050-3733-0692

受付時間:午前 9 時～午後 5 時 ※土日祝日及び休業日を除く

付属資料

「Cyclops 及び Cyclops2 物理フォーマット手順書」

作成日:2020年5月15日

改訂日:2020年8月31日

株式会社アルフ

製品管理本部

品質保証部

1. はじめに

Cyclops 及び Cyclops2 を Windows10 のパソコンと USB ケーブルで接続なさるご運用の際は、お使いになる前に、本書の「3. 物理フォーマット手順」に沿って本機をフォーマットしてからご運用ください。

2. 本書に関するお問い合わせ先

株式会社アルフ 製品サポートセンター

電話番号:050-3733-0692

受付時間:午前 9 時～午後 5 時 ※土日祝日及び休業日を除く

3. 物理フォーマット手順

- 1) Cyclops/Cyclops2 の電源が切れた状態で、Windows10 のパソコンに USB ケーブルで接続します。
- 2) エクスプローラーで内容を確認します。(ドライブレターは環境により異なります。ここでは「I」です。) バッチモードをご利用の場合、必要に応じて DATA.TXT ファイルをパソコン上に退避してください。

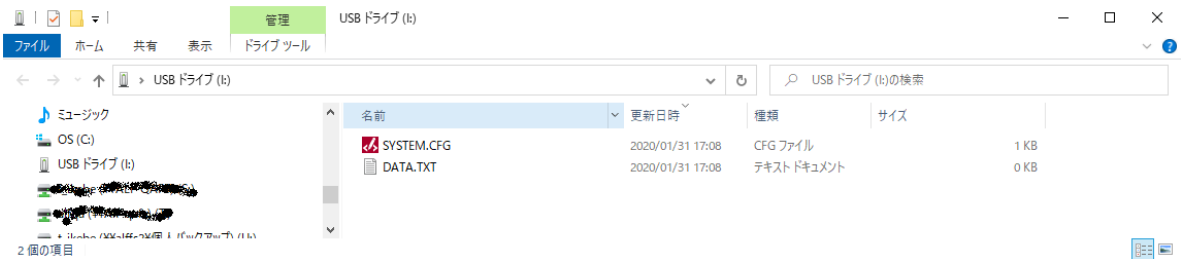


図1:エクスプローラー表示画面

- 3) Cyclops/Cyclops2 の USB ドライブを選択し、マウスの右ボタンをクリックして、表示されたメニューから「フォーマット(A)...」を開きます。

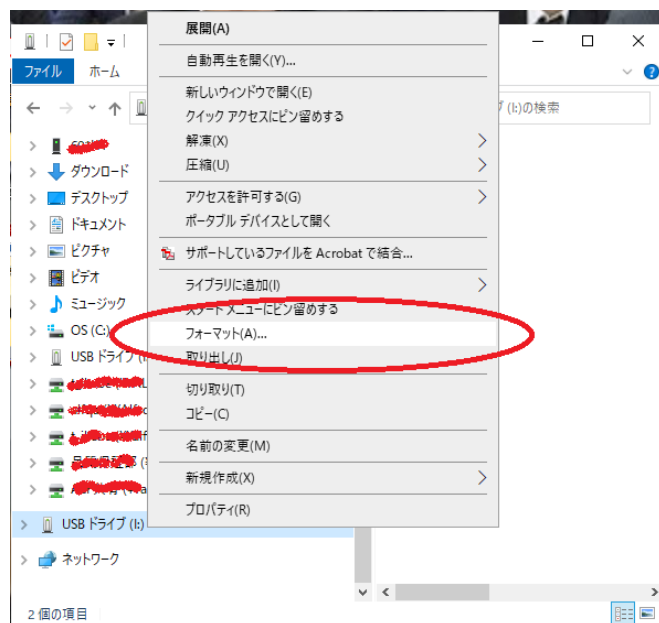


図2:フォーマットの選択

4) フォーマット画面から、「クイックフォーマット」のチェックを外します。

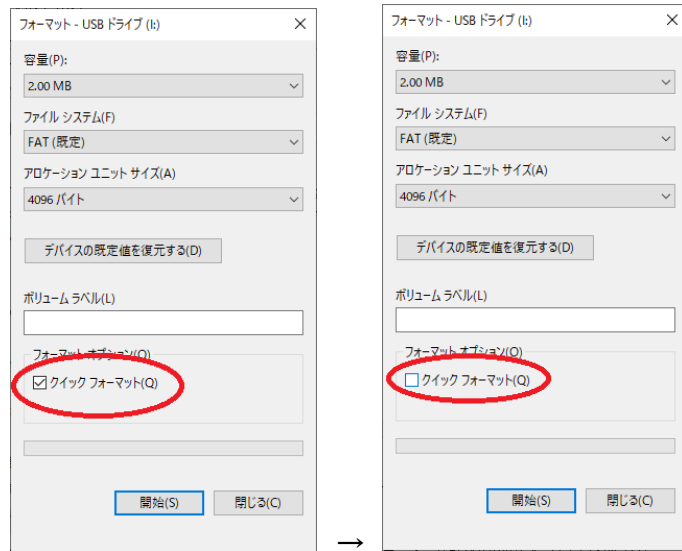


図3:クイックフォーマットのチェック

5) 「開始」(①)を押すと、警告メッセージが表示されますので「OK」(②)を押して、初期化を開始します。

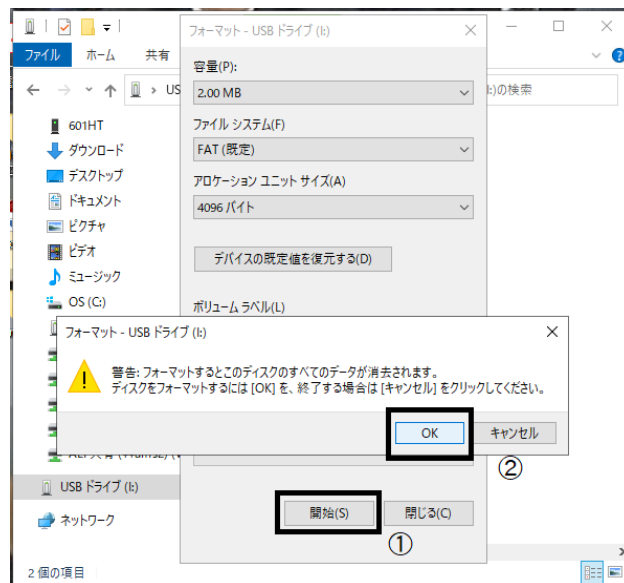


図4:フォーマット開始

6) フォーマットが開始され、しばらくしてから終了するとメッセージが表示されますので、「OK」を押します。

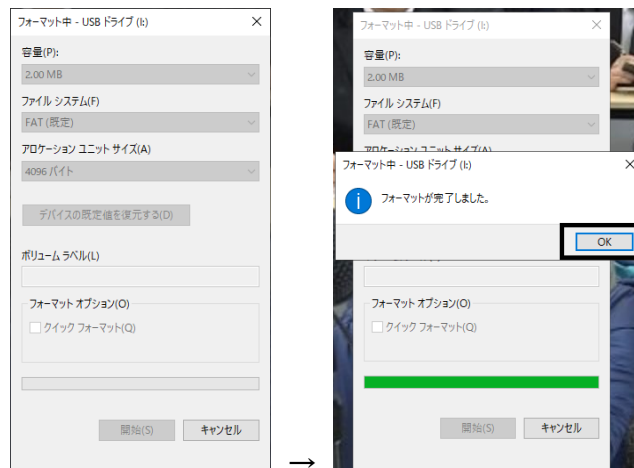


図5:フォーマット中から終了への遷移

7) フォーマット画面の「閉じる」を押して、画面を閉じます。

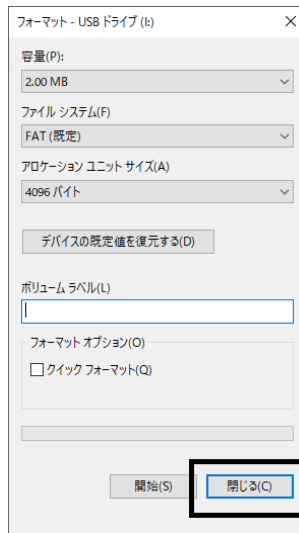


図6:フォーマット終了

8) 再度、Cyclops/Cyclops2 の USB ドライブを選択し、マウスの右ボタンをクリックして、表示されたメニューから「取り出し(J)」を選択します。

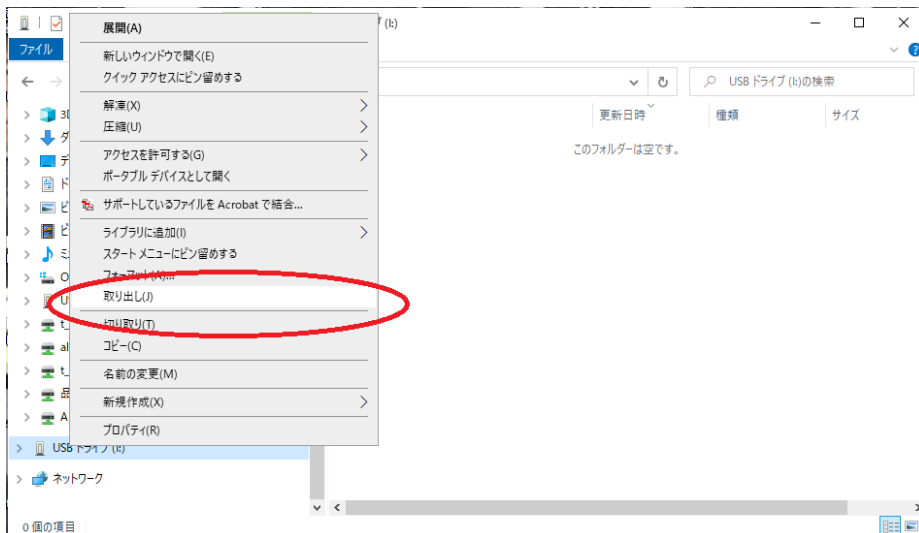


図7:取り出し

9) 「ハードウェアの取り外し」の表示がされたら、接続している Cyclops/Cyclops2 を USB ケーブルから外します。

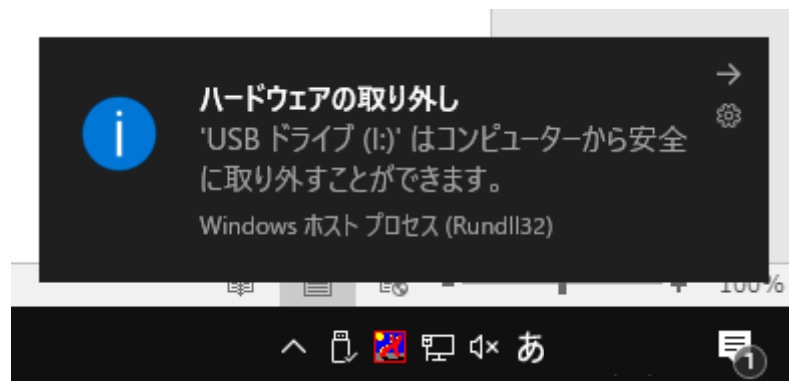


図8:ハードウェアの取り外し

10) Cyclops と Cyclops2 では USB ケーブルを外した後の操作・動作が異なります。

<Cyclops の場合>

- ・スキャンキー(大きい方のボタン)を 5 秒程度長押しします。
- ・2～3秒後にスキャン LED(中央の LED)が緑色に数回点滅してから消えます。

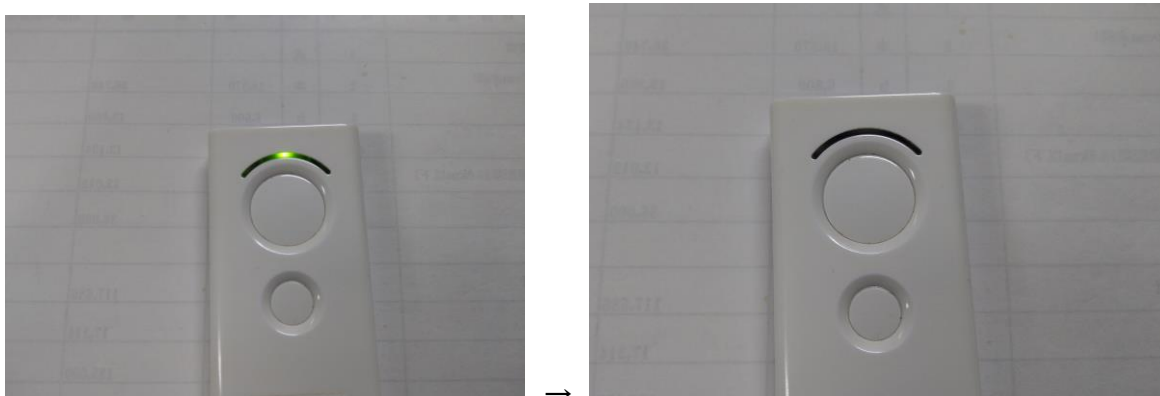


図9:Cyclops の LED 点滅パターン

<Cyclops2 の場合>

- ・USB ケーブルを抜くと、最初にスキャン LED(中央の LED)が緑色に点滅します。
- ・その後通信 LED(右側の LED)が青色に点滅してから消えます。
- ※スキャン LED と同時に点滅する場合があります



図10:Cyclops2 の LED 点滅パターン

11) 再度、スキャンキー(大きい方のボタン)を長押しすると、「ピッ」とブザーが鳴動してから Cyclops/Cyclops2 が起動します。(通信 LED が点滅します。) これで、物理フォーマット(初期化)は完了しました。

12) 念のため、設定初期化のバーコードをスキャンしてください。



図11:設定初期化バーコード

物理フォーマット後は、設定やデータファイルが初期化されておりますので、大変お手数ですが、接続先の機器とのペアリングをやり直してください。

また、必要に応じて Cyclops/Cyclops2 の設定変更をおこなってください。

以上